

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第7区分

【発行日】平成26年2月13日(2014.2.13)

【公開番号】特開2011-140399(P2011-140399A)

【公開日】平成23年7月21日(2011.7.21)

【年通号数】公開・登録公報2011-029

【出願番号】特願2010-289319(P2010-289319)

【国際特許分類】

B 6 5 G 53/66 (2006.01)

【F I】

B 6 5 G 53/66 Z

【手続補正書】

【提出日】平成25年12月20日(2013.12.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の温度で固体を搬送するように構成された固体搬送システム(211)において、搬送流体源と流体連通した1以上の搬送流体導管(206/213)と、前記1以上の搬送流体導管(530/532)で一体に流体連通した複数の蒸気加熱装置(524/526/528)と、

前記1以上の搬送流体導管(213/672)と流体連通した1以上の固体搬送導管(214)と、

前記1以上の搬送流体導管(213/672)及び前記1以上の固体搬送導管(214)と流体連通し、個体から搬送流体を分離するように構成された1以上の分離装置と、前記1以上の分離装置及び前記複数の蒸気加熱装置(524/526/528)と流体連通し、前記複数の蒸気加熱装置(524/526/528)への前記搬送流体のリサイクルの前に前記搬送流体から液体を除去するように構成された1以上の蒸気凝縮装置と、前記1以上の分離装置及び前記複数の蒸気加熱装置(524/526/528)と並列に結合し流体連通し、前記搬送流体の温度の制御を促進するように構成された蒸気凝縮装置バイパス導管と、

を備える固体搬送システム(211)。

【請求項2】

前記複数の蒸気加熱装置(524/526/528)は、

第1の蒸気加熱装置(524)と、

第1の蒸気加熱装置と流体連通した第2の蒸気加熱装置(526)と、

第2の蒸気加熱装置と流体連通した第3の蒸気加熱装置(528)とを備える請求項1記載の固体搬送システム(211)。

【請求項3】

前記複数の蒸気加熱装置(524/526/528)は、

第1の所定の圧力の第1の蒸気源(542)と流体連通した第1の蒸気加熱装置(524)と、

第2の所定の圧力の第2の蒸気源(546)と流体連通した第2の蒸気加熱装置(526)と、

第3の所定の圧力の第3の蒸気源(550)と流体連通した第3の蒸気加熱装置(528)

)とをさらに備える請求項2記載の固体搬送システム(211)。

【請求項4】

前記1以上の固体搬送導管(214)と流体連通した1以上の放出物制御装置(620)をさらに備える請求項1乃至3のいずれかに記載の固体搬送システム(211)。